

滋賀大学教育学部 附属小学校の ゆめタイム

運営部に
聞いてみました！

ゆめタイムって？

毎年、6年生が学校生活について見つめ直し、「こんな学校にしたい」と目標を立てます。その目標に向けて、どのような部が必要か、どんな活動をするべきか、自分達で考えて決めていきます。今年度は「想いやってみんなのために行動できる学校」を目標として、17の部を作って活動しています。

一人ひとりが学校の一員として、より良い学校生活を送るために協力し、本気で学校を変えようとしていることが「ゆめタイム」の自慢です。自分達の活動によって、理想の学校に近づいていくところにやりがいを感じています。

私たち
子ども記者が
取材しました！



運営部担当の先生から一言！

「ゆめタイム」では、先生が「これをしろ、あれはダメ」と一方的にルールを決めてしまうのではなく、子ども自ら学校の課題を見つけ、より良い学校にするにはどうすべきか考えて話し合うことを大切にしています。周りの人のために自分に何ができるかを考える貴重な経験になってほしいと願いながら、子ども達の活動を見守っています。



小橋 良平 先生

いろいろな部に聞いてみました！

Happy song 部

毎朝全校で歌う「朝の歌」の時間が盛り上がるよう、みんなが楽しく歌える曲を選んだり、替え歌を作ったりしています。



安全・マナー部

想いやりを持って、安全・安心に過ごせる学校にするために、立ち当番で呼びかけたり、校内の整備をしています。



人権部

「人がぎずつかない想いやりあふれる学校」が目標。「人権旬間」という人権について考える期間を設けていて、一人ひとりが目標を立てられるようにプリントなどを作成しています。



Broadcast 部

全校生徒が楽しめるようなクイズやなぞなぞランキングをお昼の給食、お弁当の時間に放送しています。



まだまだ他にもたくさんの部があるよ！
くわしくは右の二次元コードをCHECK！

